

新しい時代にふさわしい研修教材ができました。  
ぜひ一度ご自身で試してみてください。それから社内で活用！

活用の方法はさまざま！ あなたのアイデア次第で教育・啓発のツールとして活かしていくことができます。推進委員の自己啓発資料に、役員研修をはじめ社内教育・研修のツールに、貸し出しライブラリーの一つにも加えて見ませんか。

楽しいふらっと教室 みんなで考える人権 CD-ROM版の活用法（例）

1．推進委員へ配布して、委員の啓発に活用

（方法） 推進委員会で新しい啓発ツールとして紹介・説明して配布する。  
推進委員会のメンバー数を購入。委員が保管して管轄の範囲で活用していく。  
資料編も活用できます。

2．社内研修・啓発のツールとして配布し、活用

（方法1） 役員に対する啓発に活用

人権担当トップが役員会で説明し、配布する。  
会社の事情で渡し切りにする（または、回収し別の用途に使う。）

（方法2） 管理職（部長・課長）昇格者に配布して啓発に活用

昇格教育時に説明して配布。学習レポートと共に回収する。

（方法3） その他の機会教育時に配布して啓発に活用

集合研修時に十分な時間を取れない企業は、説明して配布し宿題とすることにより研修の機会とする。  
期限を切って学習レポートと共に回収する。

（方法4） 新入社員研修の一環として活用

オリエンテーション時などに配布し、学習レポートと共に回収する。

3．公正採用選考のツールとして活用

（方法） 人事部門の採用担当部署で保管しておき、採用面接担当者には事前に必ず「いけない面接」の部分を確認してもらうシステムとする。

4．ライブラリーとして整備し希望者に貸し出すことにより活用

（方法） 貸し出しライブラリーに含める。  
人権週間の行事として、休憩場所などでデモンストレーションし、希望者へ貸し出す。

5．その他、あなたの工夫次第です。活用のアイデアもメールでお教えてください。

## 楽しいふらっと教室 みんなで考える人権 CD ROM 版

**楽しいふらっと教室 みんなで考える人権 CD-ROM版**は、パソコン上で架空の街をめぐることによって、自然に人権問題を学習できるアニメーションゲームです。新感覚のデジタル教材であなたの人権感覚を高めてください。

まずはCD-ROMをパソコンにセットしてスタート！  
後は、画面と説明に従ってクリックしていただけます。

**その前に・・・ちょっと確認です。**

(できるだけ) **音声が出る装置**で利用してください。

このCD-ROMでは**回答を一部得点化**して回答者の人権度を確認できるようにしてあります。評価は**制作者の判断**で設定してあります。評価にはさまざまな見方がありますし、社会・人権意識の進歩によって変化します。あなた自身の人権意識を常に磨いてください。

それぞれの**場面の最後に総括(解説)**が載っています。**必ずご確認ください。**

ゲーム仕立てで、大げさになっていたり極端な事例もあります。

また、お気づきのご意見・ご感想はぜひ「ふらっと」へお寄せください。

画面の右上のコンタクトボタンを押すとメール画面に切り替わります。

ちなみに「ふらっと」のURLは <http://www.jnken.ne.jp>

メールアドレスは [info@nro.jp](mailto:info@nro.jp) です。

動作環境はCD-ROMケースの裏側に記載してあります。ご参照ください。

～このCD-ROMを制作した背景～

### **ITの進化とインターネット上の人権侵害**

情報技術の進化は私たちの生活を大きく変えています。安価で同時に大量の情報を世界の隅々まで配信することができます。デジタル家電の世界もすぐそこまで来ています。ITの進化はより豊かな社会を作っていく大きな可能性を秘めています。

反面、インターネット上の人権侵害・差別的な書込みが後をたちません。海外のサイトに部落地名総鑑のコピーが掲載されるという事態まで発生しました。

### **ニューメディア人権機構について**

このような人権侵害に対抗することをめざして「ニューメディア人権機構」が設立されました。「ニューメディア人権機構」の目的は

「人権情報ネットワーク ふらっと」の運営

ネット上での人権教育・啓発と資料の提供

ネット上での人権相談

その他 人権確立社会の実現をめざした活動 　　です。

今般、この主旨に沿ってゲーム感覚で学べる新感覚教材を提供するために

「楽しいふらっと教室 みんなで考える人権 CD-ROM版」を制作しました。

ぜひ、ご活用ください。





<b>楽しいふらっと教室 みんなで考える人権 CD ROM版「学習レポート」</b>
--

次年度採用活動の面接を担当していただくことになりました。つきましては事前に必ず添付のCD-ROMで事前学習をお願いします。採用選考は受験者にとっては人生を左右しかねない重要な場面です。そのような時に差別につながるような質問をして、応募者の人権を侵すことは許されません。つきましては、全てを学習して頂ければいいのですが、当面必須項目として「いけない面接」の6つのシーンを実行してください。その結果を以下のレポートにより、報告してください。

ふらっとシティーを訪れることができましたか？ Yes なら以下の問いへ

装置の具合やCDの不具合で作動できなかった。 Yes の場合 CD-ROMとこの用紙を返却ください。

- ・ それぞれの場面で「なるほどと感じたこと」「私ならこう思う、こうする」「おかしいな？と思った点」「この点が学習できた、気づいた」といったことを記入してください。
- ・ 感想や意見もできるだけ多く記入してください。
- ・ 疑問点は解決してから面接に望んでください。

【所属】

【氏名】

【提出年月日】200 . .

	面接官の言葉づかいに注意をそらされないように！ 何が、なぜいけない質問かを考えてください。 ヒントと解説にあわせて、総括も必ずご確認ください。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">以下に気がついた点を記入ください。</span>
女子学生 A	【併せて、均等法違反質問を点検しておくとい良いでしょう。】
女子学生 B	【併せて、在日外国人の採用と人権を確認しておくとい良いでしょう。】
男子学生 C	【本人の能力と適性がキーポイントです。】
男子学生 D	【面接官と応募者、お互いの立場を理解した上で応募者が実力を出せるような配慮が必要です。】
女性再就職 E	【個人情報保護の観点が必要です。特に、プライバシーには配慮をしてください。】
男性再就職 F	【中途採用では何が聞きたいかを事前に整理しておく必要があります。】
総 合	【一人の人生にもかかわる重大な人権問題です。正しい理解をした上で面接に望んでください。】